

## 市長あいさつ

皆さんこんにちは。

今年も残すところ一週間あまりとなりました。新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられてから、初めての年末年始期間を迎えることとなります。久しぶりに忘年会や新年会、ふるさとへの帰省などを予定されている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

以前のように年末年始を楽しめるようになったのは大変喜ばしいところではございますが、気が緩むと思いがけず事故などに巻き込まれてしまうことがあります。

車の運転をするときには交通ルールを守って、お酒を飲むときには節度を守って、楽しい年末年始をお過ごしいただければと思います。

それでは、本日の発表事項に移ります。

はじめに、「令和5年度とりでっ子応援給付金」についてです。

市では物価高騰の影響を受けている子育て世帯を応援するため、中学生以下のお子さん1人につき1万円を給付いたします。

対象となる方には、令和6年1月中旬頃に通知をお送りする予定でございます。給付金の受け取りには、申請が必要な方と必要のない方がいらっしゃいます。申請が必要な方には「申請書」を、必要のない方には「給付の案内」をお送りいたしますので、書類が届きましたら中身をご確認いただき、必要な場合には手続きを取っていただきますようお願いいたします。

次に、「給食から始まる SDGs の広がり」についてです。

市では、学校給食においてニンジン・ダイコン・レンコンの皮を剥かずに提供するなど、食品ロス削減の取り組みを進めています。

その一環として、令和6年2月19日 月曜日に、市内の保育園・保育所、幼稚園、小・中学校で、食品ロス削減を題材とした給食を提供いたします。献立は、江戸川学園取手中・高等学校調理同好会の有志と市が共同で考案したものでございます。普段の給食では使用せずに捨ててしまう部位などを活用します。

提供日当日は、事業の趣旨に賛同していただいた飲食店で、献立をもとにした料理も提供されます。児童・生徒だけでなく、広く市民の皆さまに食品ロス削減を考えていただくきっかけになればと思います。

以上で、私からの説明を終わります。

今年一年大変お世話になり、ありがとうございました。皆さま良いお年をお迎えください。